

道しるべ



「お気をつけて」

撮影：森 正廣 2021.7.4

先日、会議である従業員から「**気を付けて**」と言う言葉の大切さについての話がありました。普段、何気なく耳にしているこの言葉が、なぜこんなに新鮮に聞こえるのだろうか？ひょっとすると、あの時この言葉をかけてあげれば、あの事故は防げたのかもしれない。出しなに、「車に気を付けて」の言葉があれば・・・

「**気を付ける** : 注意や留意、用心をすること」

「**気**」 ① 変化、流動する自然現象。 (天気・空気・大気)
② 生命、精神、心の動き。 (元気・勇気・精気・根気)

この素敵な言葉、良く耳にはするのですが、自分では使ったことがないような気がします。

「**お気を付けて**」は、

相手を思いやる気持ち表現する素敵な言葉です。この言葉を添えることで相手との距離をぐっと縮めることができ人間関係も良くします。

そして、事故トラブルを未然に防げることもあります。小さなことですがすごく大事なことです。今日から、是非皆さんでこの言葉を掛け合いましょう。

「〇〇さん運転、気を付けて」 「〇〇さん荷物の取り扱い、気を付けて」
「〇〇さん気を付けて行ってらっしゃい」

人を気遣える、人を思いやる心を持つ。本当に大事なことだと痛感し、今回、従業員の何気ない一言から、改めてこの言葉の大切さを学びました。

そして、このような人を育てることが企業の社会的責任と考えます。ありがとうございます。まだまだ、皆さんから学ぶことたくさんあります。やっぱり一生が勉強ですねー (笑)

今年の夏は、例年より暑くなるようです。くれぐれも、**お体にお気をつけてお過ごしください。**



「すいません」

じゃなくて

「ありがとう」

6月にドライバーの添乗指導を9日間行った。
人によっては、うるさいボクの横乗りが嫌だった人もいたはず、、、まあ、諦めてほしい。

この添乗中、全ドライバーに、言わずに配送中に荷崩れしないように、荷均しをしてみた。
ほとんどの人は気付いてくれた。1名を除いて・

ありがとう



気付くと皆さん お礼を言ってくれた。
その言い方が2通りあった。一つは「すいません」、
もう一つは「ありがとう」だった。

15年ほど前、ロシアからの留学生は、「先輩から、何かあれば日本では『すいません！』と言えば大丈夫！！」と教えられた」と話していた。

この「すい(み)ません」という言葉、確かに万能で謝罪(陳謝)・感謝・依頼・呼びかけ等々いろんな場面で、使われているし、ボク自身も普通に使っている。

何かをしてもらうと、申し訳ないなあという気持ちがあるから「すいません」になるんだろうな。

でもどうなんだべ、**感謝**の時には「**ありがとう**」の方が良いなあ。言う方は卑屈にならなくて済むし、言われた方は素直にうれしいし。

印象も「**ありがとう**」の方が良いよな。。

感謝

でも、「**ありがとう**」を積極的に使うのは、かなり意識しなけりゃならないような気がする。
いつでも素直に「**ありがとう**」が出てくる自分をもう一度目指してみようと思う今日この頃・・・・